

長期ビジョン

KOMORI 2030



Contents

目次

- 1 KOMORIの目指す未来について
- 2 長期ビジョン “KOMORI 2030”
- 3 各事業の取り組み

01

KOMORIの目指す未来について

感動企業の実現



創業期

成長期

飛躍期

変革期

1923年創業

1950年

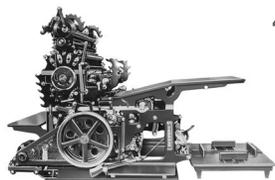
1980年

2010年

2023年



1923年
手引き石版印刷機



1928年
手差オフセット印刷機



1957年
4色オフセット印刷機「UM-4C」

1958年
日本初の紙幣印刷機

1969年
オフセット枚葉印刷機「スプリント」



1981年
オフセット枚葉印刷機「リスロン40」



1990年
完全自動版交換装置

2015年
インクジェット印刷機「IS-29」



2012年
PE向けグラビアオフセット機
「PEPIO」



2020年
協働ロボット「MBO CoBo-stack」

2014年
セリア買収

2020年
MBO買収

技術

1956年
全自動高速オフセット機を北米に初輸出

1982年
米国に小森アメリカ設立

1998年
香港に現地法人設立

2018年
インドに現地法人設立

販売

1968年
海外の印刷機材展に初出展（シカゴ）

1988年
オランダに小森ヨーロッパ設立

2019年
中国現地法人拡充

製造

1967年
取手工場竣工

1978年
関宿工場竣工

1986年
小森マシナリー竣工（山形）

2009年
取手・関宿工場を
つくばプラントに集約

2022年
グローバルパーツセンター開設

プリントテクノロジーで
社会を支え感動をもたらす

02

長期ビジョン KOMORI 2030

パーパス
プリントテクノロジーで社会を支え感動をもたらす

長期ビジョン
KOMORI 2030

第6次中期経営計画
(2019/04 - 2024/03)

74期～78期

環境変化による修正

第7次中期経営計画
(2024/04 - 2027/03)

79期～81期

第8次中期経営計画
(2027/04 - 2030/03)

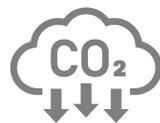
82期～84期

⚠ 社会課題/メガトレンド



環境破壊、廃棄物問題

- 省エネのニーズ拡大
- 必要なモノを必要な量だけ製造し環境負荷を低減
- マイクロプラ/化学物質/有害廃棄物処理/再利用可能材料拡大



脱炭素化

- カーボンニュートラルへの取り組み
- オゾン層の破壊/地球温暖化
- 自然エネルギーへの転換



デジタル化加速が生み出す社会インフラの変化

- EC市場拡大への対応
- 高度情報化社会と個人情報漏洩
- デジタル通貨・偽造品被害



グローバル社会の複雑化と多様化

- 先進地域の少子高齢化による労働力不足
- 単純労働の自動化による高付加価値労働へのシフト
- 地域により異なる価値観の広がり



KOMORIの役割

事業変革

1

環境負荷の低い
生産ソリューションの提供

2

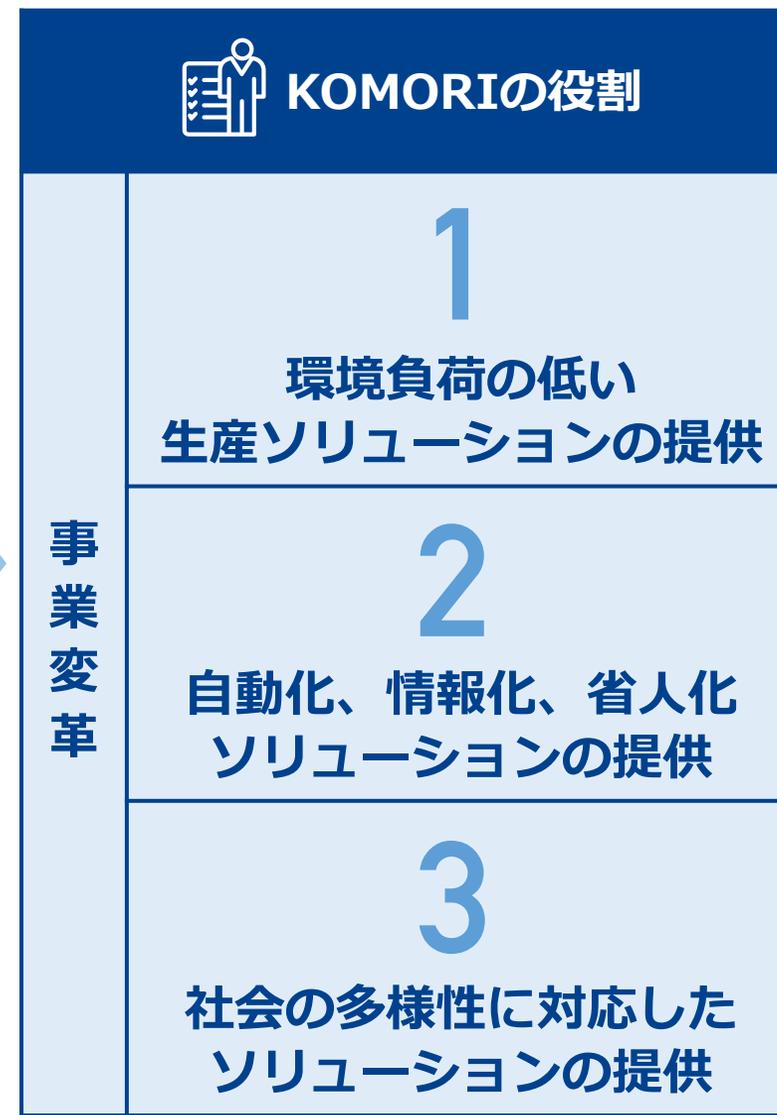
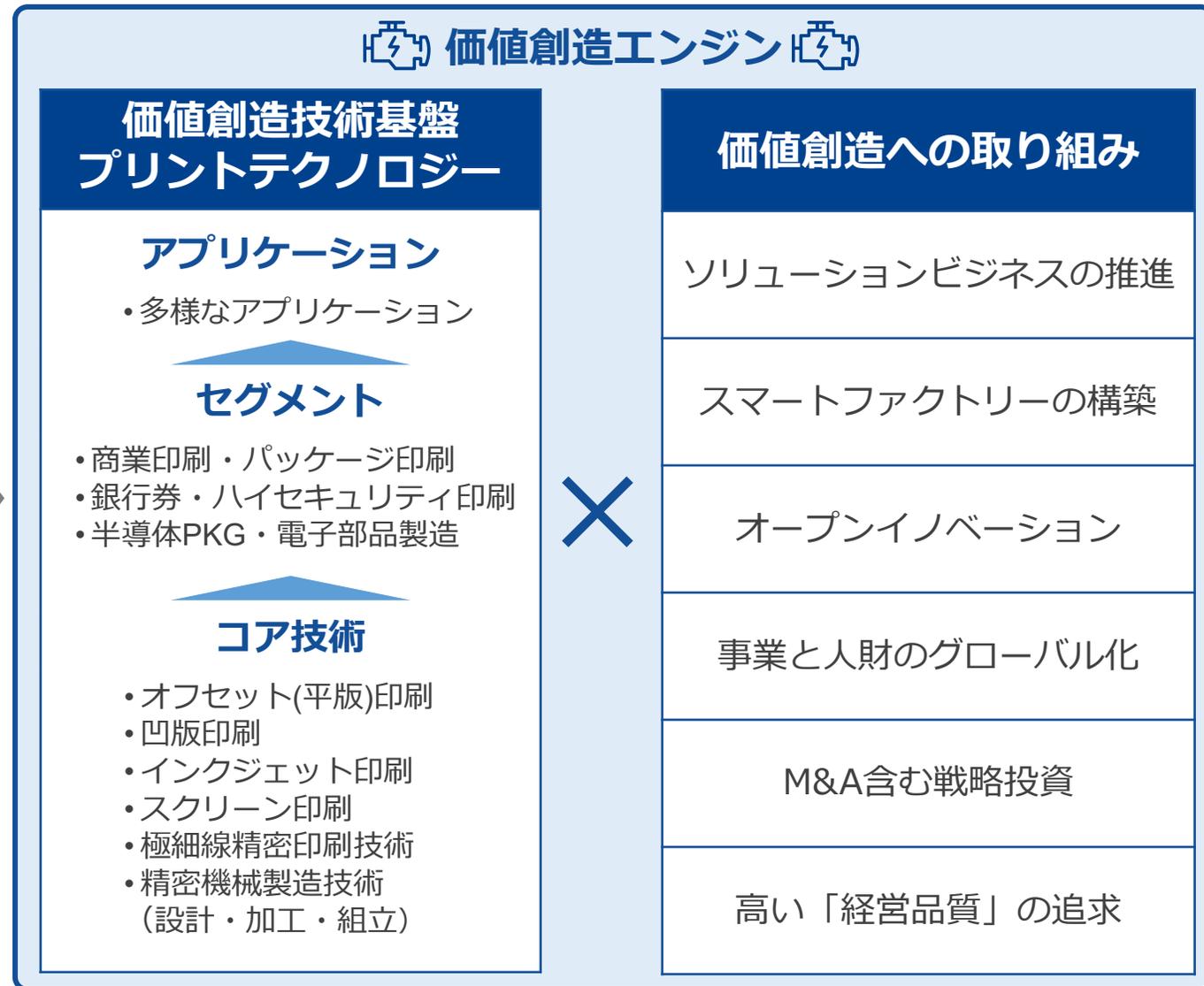
自動化、情報化、省人化
ソリューションの提供

3

社会の多様性に対応した
ソリューションの提供

プリントテクノロジーの **SHINKA** 深化・進化・真価 で情報・文化・経済を支え感動をもたらす

社会課題・メガトレンド



社会への貢献

事業活動で
SDGsへ貢献



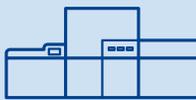
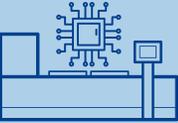
企業活動で
SDGsへ貢献



“プリントテクノロジー”で社会課題を解決する事業を展開

プリントテクノロジーの革新

 KOMORIの役割	
<p style="font-size: 48px; margin: 0;">1</p> <p style="margin: 0;">環境負荷の低い 生産ソリューションの提供</p>	
<p style="font-size: 48px; margin: 0;">2</p> <p style="margin: 0;">自動化、情報化、省人化 ソリューションの提供</p>	
<p style="font-size: 48px; margin: 0;">3</p> <p style="margin: 0;">社会の多様性に対応した ソリューションの提供</p>	

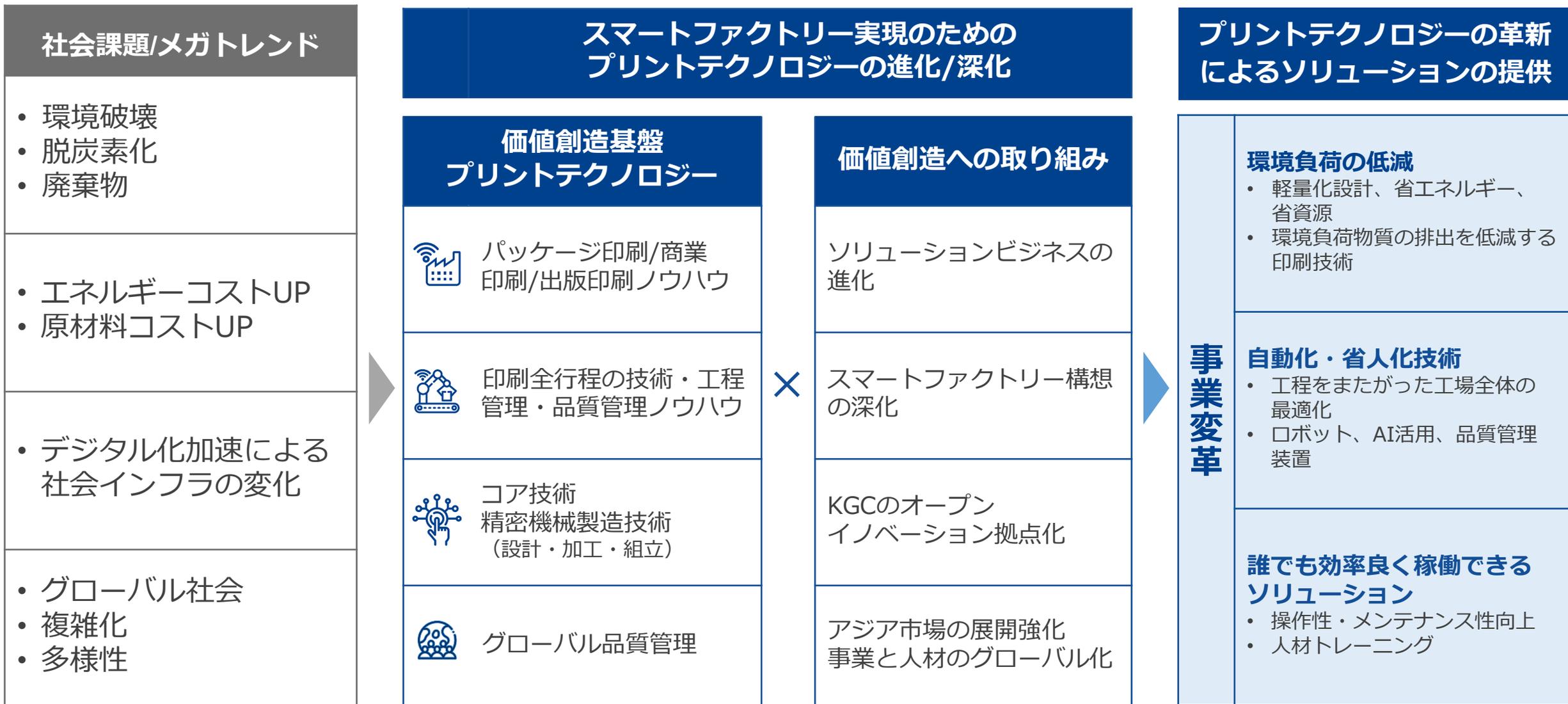
 事業の方向性		
基盤事業	オフセット事業 	<ul style="list-style-type: none"> 市場ニーズに対応した製品・サービスの提供 環境技術とロボット技術により、高い生産性を提供 保守製品を軸にした顧客支援を拡大
	証券印刷事業 	<ul style="list-style-type: none"> 多様なアイデンティティを守ることに貢献するソリューションの提案 世界中の国々の多様なニーズへの対応
成長事業	DPS事業 	<ul style="list-style-type: none"> 市場創造に向けた新規アプリケーション開発 製品価値の向上による他社との差別化、競争力の向上 デジタル印刷技術の活用による新領域への拡張
	PE事業 	<ul style="list-style-type: none"> PE領域向け製造ソリューションの開発 電子部品・半導体領域に向けた要素技術開発

03

2030に向けた事業ポートフォリオ **各事業の取り組み**



環境に優しく誰でも・安全に稼働できるスマートファクトリーの実現に貢献





「セキュリティープリントテクノロジー」で 全世界の個人、企業、国のアイデンティティを守ることに貢献

アイデンティティに関わる課題

国

偽造銀行券の流通

自国で銀行券印刷ができない

企業

偽造品の流通

独自技術の毀損

個人

個人情報改ざん

不平等な労働環境

セキュリティープリントテクノロジーの進化

価値創造基盤 セキュリティープリントテクノロジー

- 極細線印刷
- 凹版印刷
- 番号印刷

- プロセスコンビネーション技術

- 高精度見当技術

- インライン印刷品質検査技術
- 特殊原反印刷品質検査技術

価値創造への取り組み

- ソリューションビジネスの進化

- 差別化提案での入札

- KGC-Sにおける次世代技術開発

- 多様性に対応した商品開発

プリントテクノロジーの革新によるソリューションの提供

銀行券印刷 ソリューションの提供

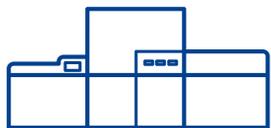
- 銀行券製造の生産性向上
- 偽造防止技術開発
- LTV※1の最大化
- TCO※2の最小化
- SDGsへの貢献（人・国の平等）

ハイセキュリティー印刷 ソリューションの提供

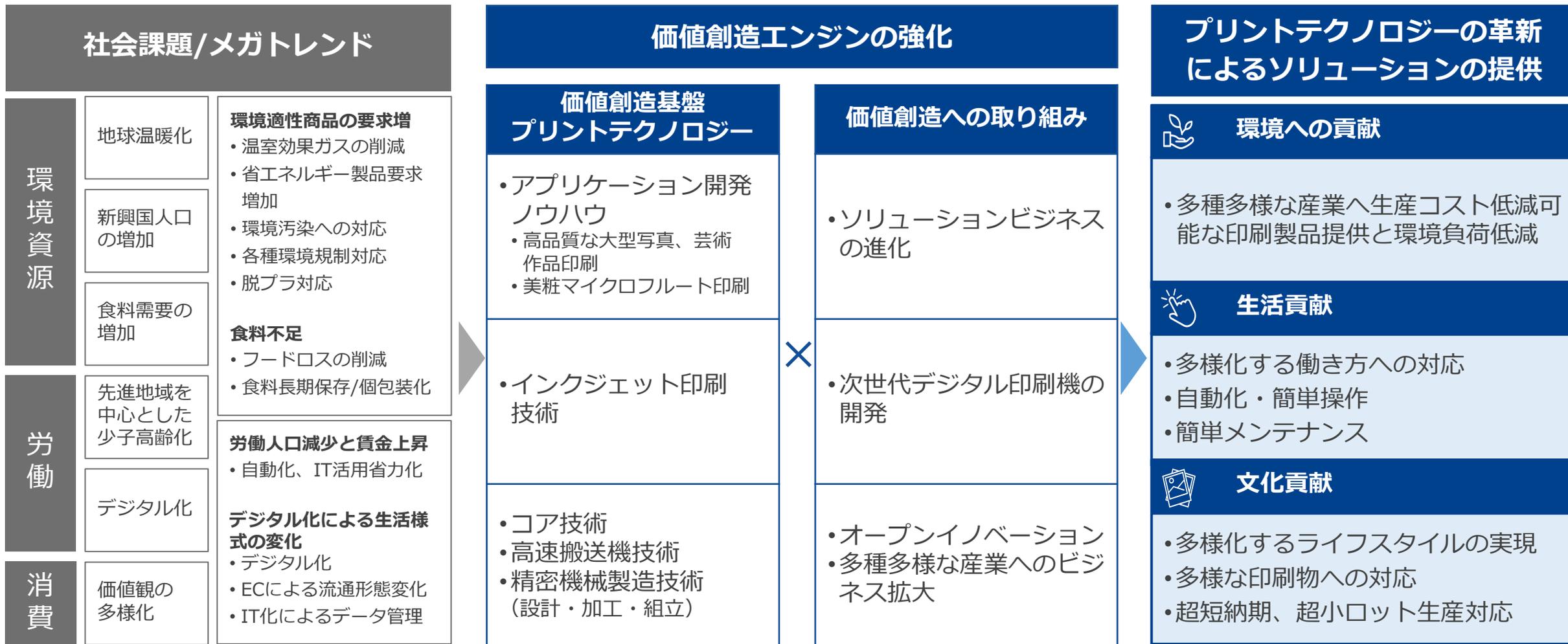
- 印刷品質検査技術によるセキュリティー印刷の信頼性向上
- デジタル印刷技術とセキュリティー印刷技術を掛け合わせた新技術開発

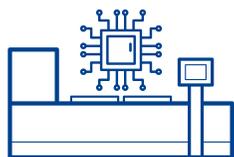
※1：LTV（ライフ・タイム・バリュー）

※2：TCO（トータル・コスト・オーナーシップ）

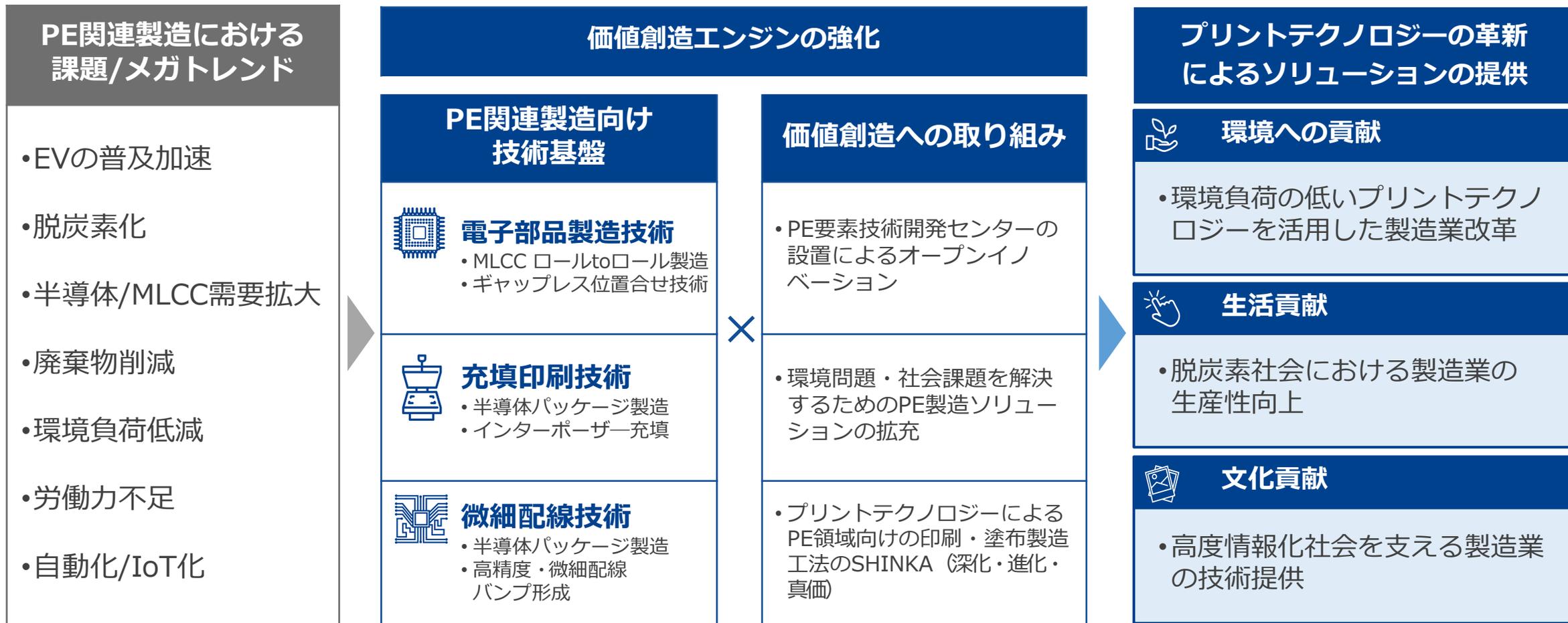


デジタル印刷機の特徴を活かし低炭素社会の発展へ貢献





「プリントテクノロジー」と「自動化・FA技術」を活用し環境に配慮した ものづくりの生産性向上と社会生活のサステナビリティに貢献



プリントテクノロジーで
社会を支え感動をもたらす

